

平成22年度さいたま市東浦和第二土地区画整理事業
特 別 会 計 予 算

平成22年度さいたま市東浦和第二土地区画整理事業特別会計予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ920,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表 地方債」による。

平成22年2月9日提出

さいたま市長 清水 勇 人

第 1 表 歳入歳出予算

歳入

(単位 千円)

款	項	金額
1 使用料及び手数料		25
	1 使用料	24
	2 手数料	1
2 国庫支出金		65,000
	1 国庫補助金	65,000
3 事業収入		1
	1 事業収入	1
4 繰入金		169,372
	1 一般会計繰入金	169,372
5 繰越金		1
	1 繰越金	1
6 諸収入		1
	1 雑入	1
7 市債		685,600
	1 市債	685,600
歳入合計		920,000

歳 出

(単位 千円)

款	項	金 額
1 事業費		759,284
	1 事業費	759,284
2 公債費		160,224
	1 公債費	160,224
3 予備費		492
	1 予備費	492
歳 出 合 計		920,000

第2表

地 方 債

(単位 千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
東浦和第二 土地区画整理事業	685,600	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内	政府資金についてはその融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期間を短縮し、もしくは繰上償還又は低利に借換えすることができる。